

令和5年度川崎市公共建築物木質化リノベーション推進業務委託 質問回答

質問NO.	質問	回答
1	窓清掃はどのような方法で行っているか。	脚立を使い、モップ等による人力作業を1回/月行っています。
2	夜間工事を基本とするとのことですが、仮囲い等安全管理をしたうえで昼間工事をすることは可能か。	現場作業について夜間を基本とした趣旨としては、自由通路の利用者の通行等への影響を可能な限り少なくするためです。作業の内容にもよりますが、作業時間帯としては、駅利用者がいなくなる終電後から始発までの時間で作業が行われるのが望ましいですが、工事の内容や進捗状況等により難しい場合もあるため、「通勤・通学時間帯を避けて夜間を基本」としています。なお、自由通路の利用者の通行や安全性の確保、利用環境に特に大きな支障が出ない作業内容であれば日中の作業も可能と考えていますが、詳細については施工計画などに基づく協議が必要となります。
3	工事用電源がとれるコンセントはあるか。	自由通路の柱に100ボルトのコンセントがあります。使用する際は電気料金の負担も含めて管理者と事前協議が必要となります。
4	仮囲いをした場合、通路が一時的に暗くなることが考えられるが、照明は自動点灯か。	常時点灯する箇所とタイマーにより点灯する箇所があります。回路変更につきましては、事前協議が必要となります。
5	工事用駐車スペースはあるか。	北口ロータリーに駐車スペースがあります。道路使用については「通行許可書」及び「道路使用許可書」が必要となりますので、交通管理者等との事前協議が必要となります。
6	窓面の掲示物は引き続き掲示するか。	公募要領及び別紙で撤去を依頼している以外の窓に掲示しているものについては、令和5年12月末を目途に掲示をやめ、その後は掲示しない予定です。
7	新規に設置する区役所の案内板仕様は。	幅3800mm×高さ1880mm、高耐候性インクジェットシート（厚手タイプ）の案内表示を南北自由通路南端に設置する予定です。

令和5年度川崎市公共建築物木質化リノベーション推進業務委託 質問回答

質問NO.	質問	回答
8	改札前の天井サークル下のスペースも提案物（什器等）は移動が前提か、その場合移動頻度はどの程度か。	鉄道の運転見合わせ・中止等自由通路に人が集中し、危険が及ぶなどの非常事態の際の移動を想定しています。移動範囲は通路内で想定しています。
9	「原則、既設構造物を傷つけないように施工すること」とあるが、壁面木質化にあたり安全性を確保するため、（主に柱面などの仕上、下地材等の構造物以外）にビス打ちなどは可能か。床面へのアンカー打ちも含む。	既存構造物に穴をあける行為などが与える影響や、設置物を与える負荷等が不透明なことから、ビス打ちやアンカー等の設置は難しいと考えていますが、既存構造物に影響を与えない方法による提案があれば可能です。
10	別紙の提案範囲における「憩い・おもてなし空間等提案可」の範囲について平面図と写真の範囲に違いがあるが、平面図のB通りからC'通り、6と7通りの中間から8通りと考えてよいか。	B'と7通りを中心に直径7m程度の円形サインがあり、その下を中心に点字ブロックに当たらず通行の支障にならない範囲であれば、図示の範囲を多少超えてもかまいません。
11	別紙図中8通りの提案可能範囲（柱・窓面・壁について提案可）について、平面図に示されているように既存手摺よりも通路側のスペースも提案可能か。	手摺を使用しての通行に支障がない範囲であれば可能です。